

北海道秋の学び推進月間の取組

十勝教育局
平成27年12月28日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」(11月1日)から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 陸別町立陸別小学校・陸別中学校の取組

小中一貫教育をテーマとした教育研究大会の開催

陸別町では、11月20日に小中一貫教育をテーマに教育研究大会を開催し、当番校である陸別中学校を会場に「道徳の時間」等の公開授業や小中の円滑な接続を図るための指導方法等について研究協議を行いました。管内から約70名の参加者があり、「小中の発達の段階を見通し、一貫した学習規律の指導が必要である。」などの声が寄せられ、今後に向けた具体的な協議が行われました。



【研究協議の様子】

○ 北海道帯広緑陽高等学校の取組

主体的・協働的な学びをテーマとした公開研究会の開催

本校では、今年度「アクティブ・ラーニング型授業実践」を研修テーマとして全校で授業改善に取り組んでいます。11月9日に実施された公開研究会では、アクティブ・ラーニングを取り入れた研究授業や研究協議を行い、生徒からは「人に説明することで自分自身の理解が深まった。」などの感想があり、授業改善に対する一つの方向性について共通理解を図ることができました。



【公開授業の様子】

○ 清水町の取組

家庭・地域と連携した教育フォーラム「しみず『教育の四季』子どもフォーラム」の開催

清水町では、「しみず『教育の四季』」の趣旨の普及・啓発のため、11月26日に子どもフォーラムを実施しました。児童生徒、保護者、地域住民約80名が参加し、スマートフォンなどの使用に関するルールの作成や各学校で取り組んでいる教育活動等について意見交流を行い、町全体で児童生徒の姿を温かく見守ることを確認しました。



【各学校の発表の様子】

「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品(最優秀賞)☆ 北海道池田高等学校1年 助川俊幸さん

「学ぶこと 夢へと続く 第一歩」

☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 北海道池田高等学校1年 鴫田杏実さん

「夢描け 現実を今 学舎(まなびや)で」

北海道池田高等学校1年 小原龍也さん

「知識こそ 未来に広がる 自分色」

幕別町立途別小学校4年 工藤千佳さん

「読書から ゆめがいっぱい あふれでる」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。